

vol.

1

媚薬

アムロイセオシゴクシムイシオセロドム

はべざむらい
侍侍/カバ/鐵喰

この香水で
女性もイチコロ!!

ペラッ



香水ねえー
んー……

そういうば同じ
警備のバイトの子が……

鈴木太志



注文して
みっか



プ〜プ

鈴木さん
ちやんと風呂
入ってますか？

いや…
入ってるけど…



もしもし

雑誌の
広告見たん
ですけど…



香水頼んだこと
すっかり忘れてたわ

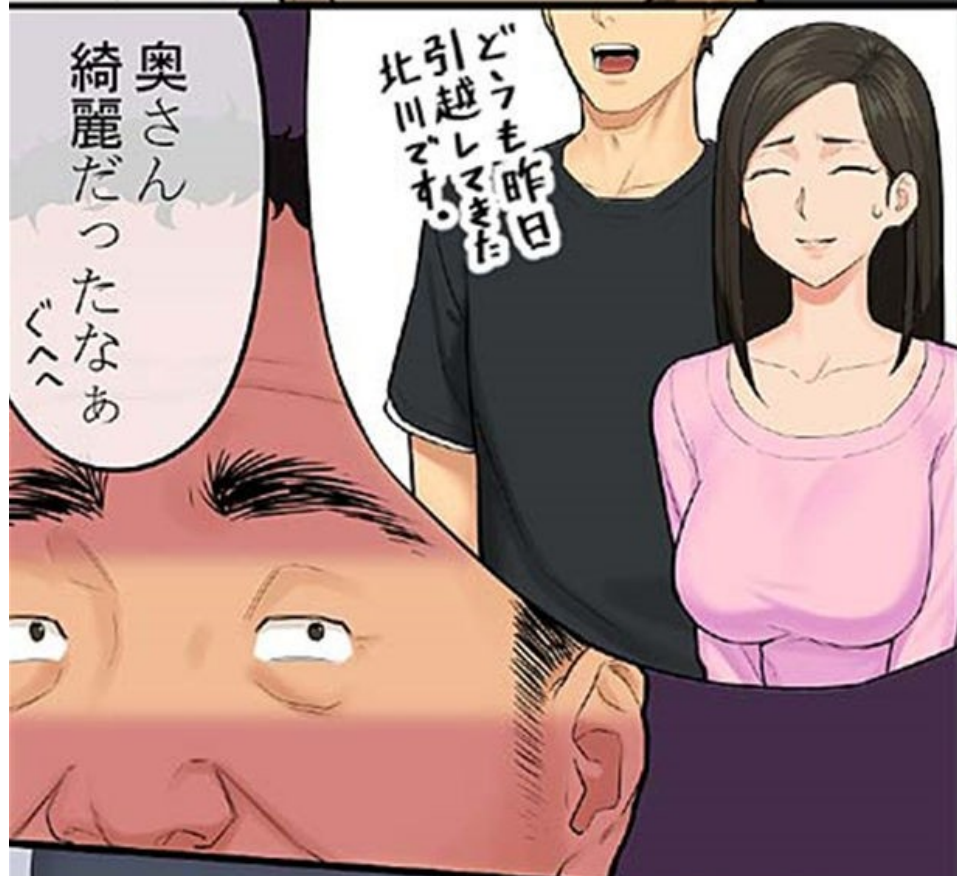
数日後



お袋またこんなに……
料理しないって
言ってるのに。

鈴木栄子様から
お届けモノです。

加キヤ



どうも昨日
引越してきて
北川です。

奥さん
綺麗だったなあ
ぐへへ



おつ そうだ
先週隣に
引っ越してきた
新婚さんが
いたなあ。



せっかくだし
香水使っておくか。



おすそ分けを理由に
顔でも拝んで
目の保養にでもするか。

この時間なら旦那は
いないだろうから
寛子さんの顔とおっぱいが
拝めそうだ。

北川



たしか、寛子さん
だったかな？

ガチャ

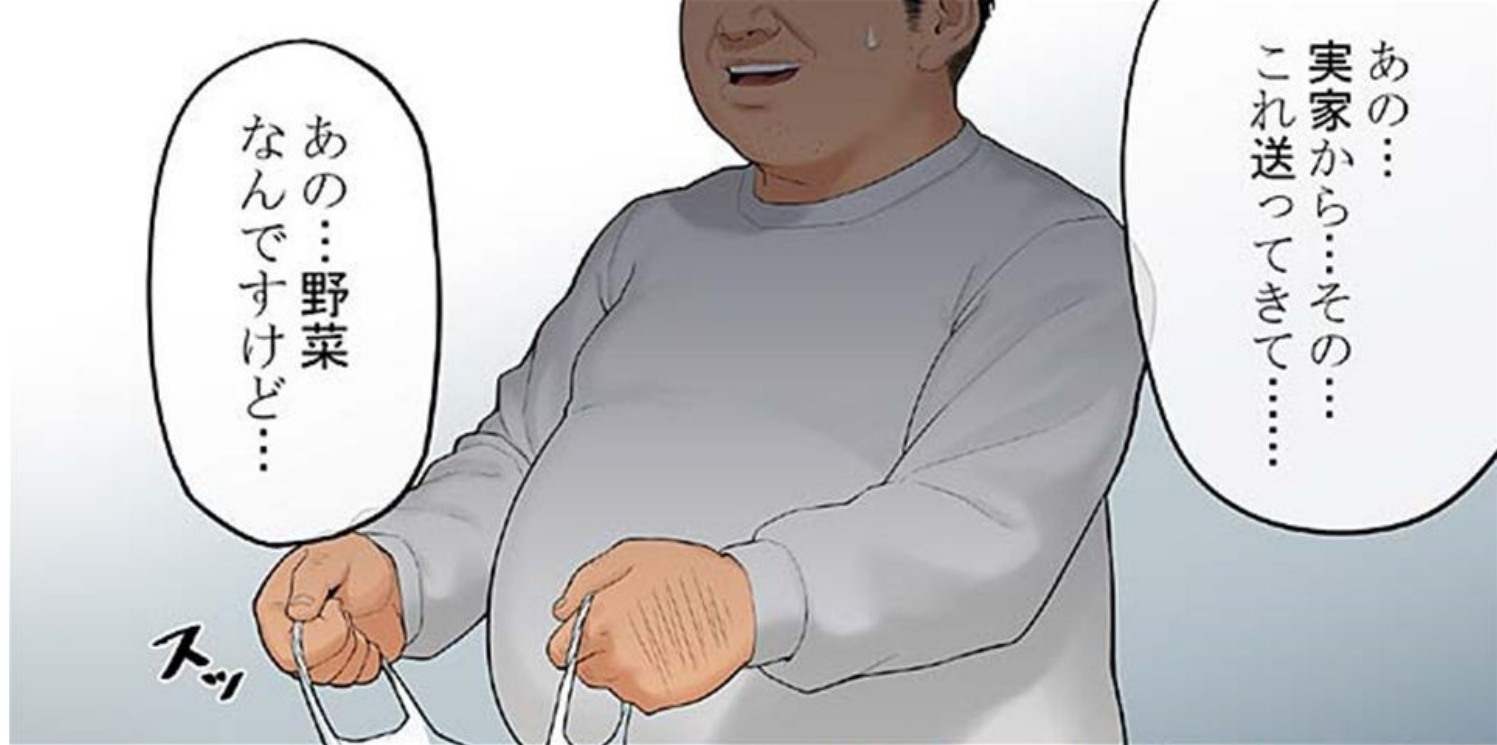
ハイ

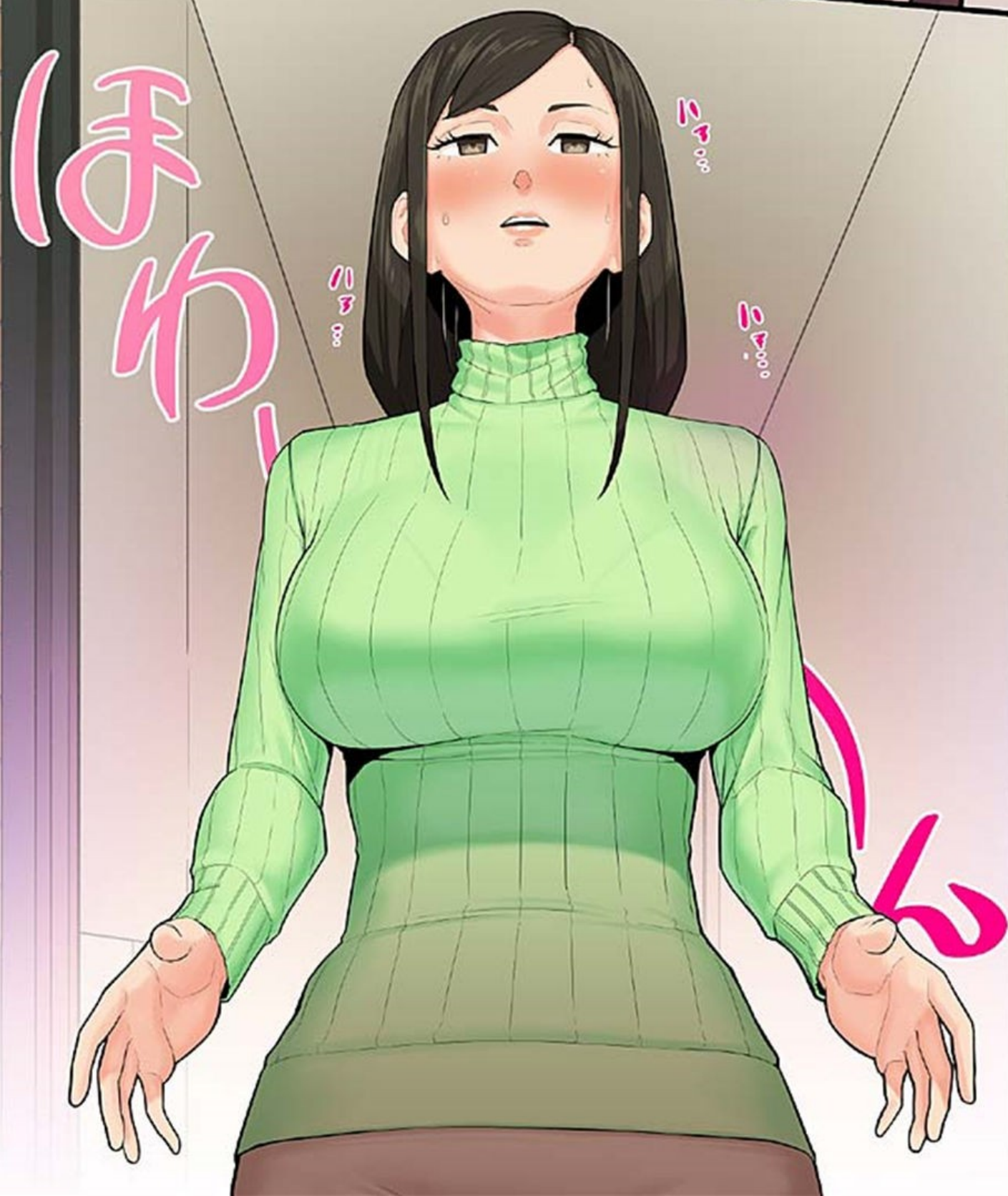
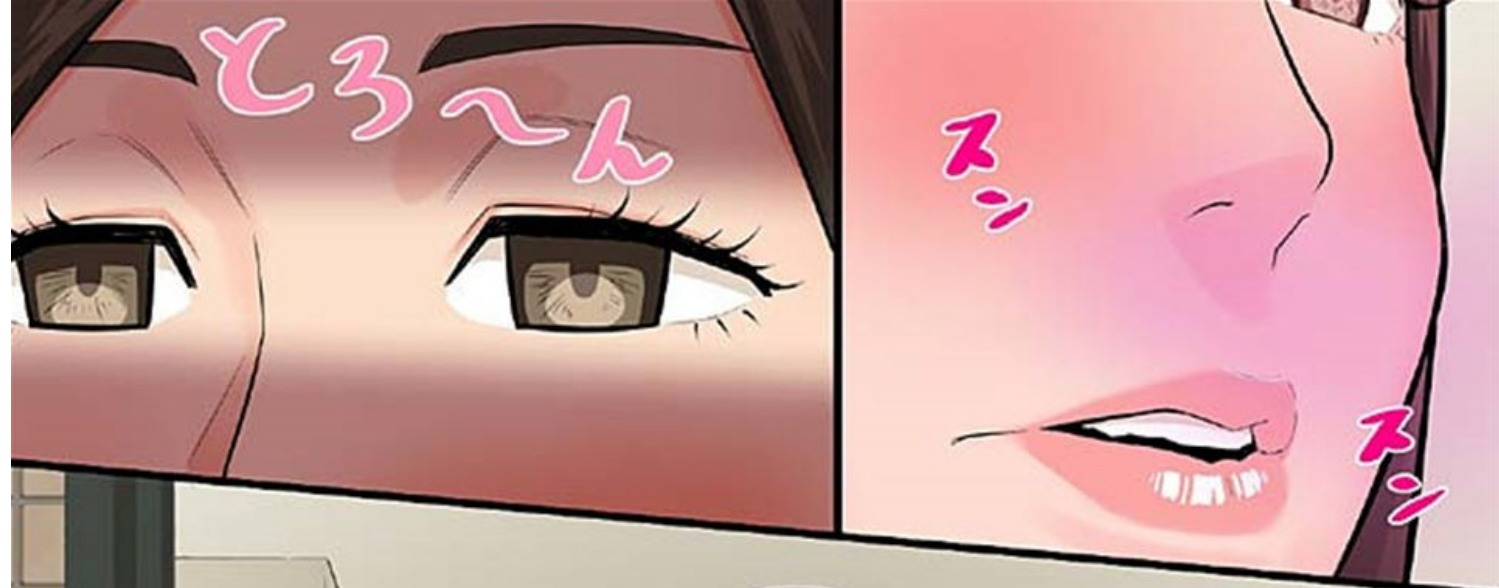
あっ……

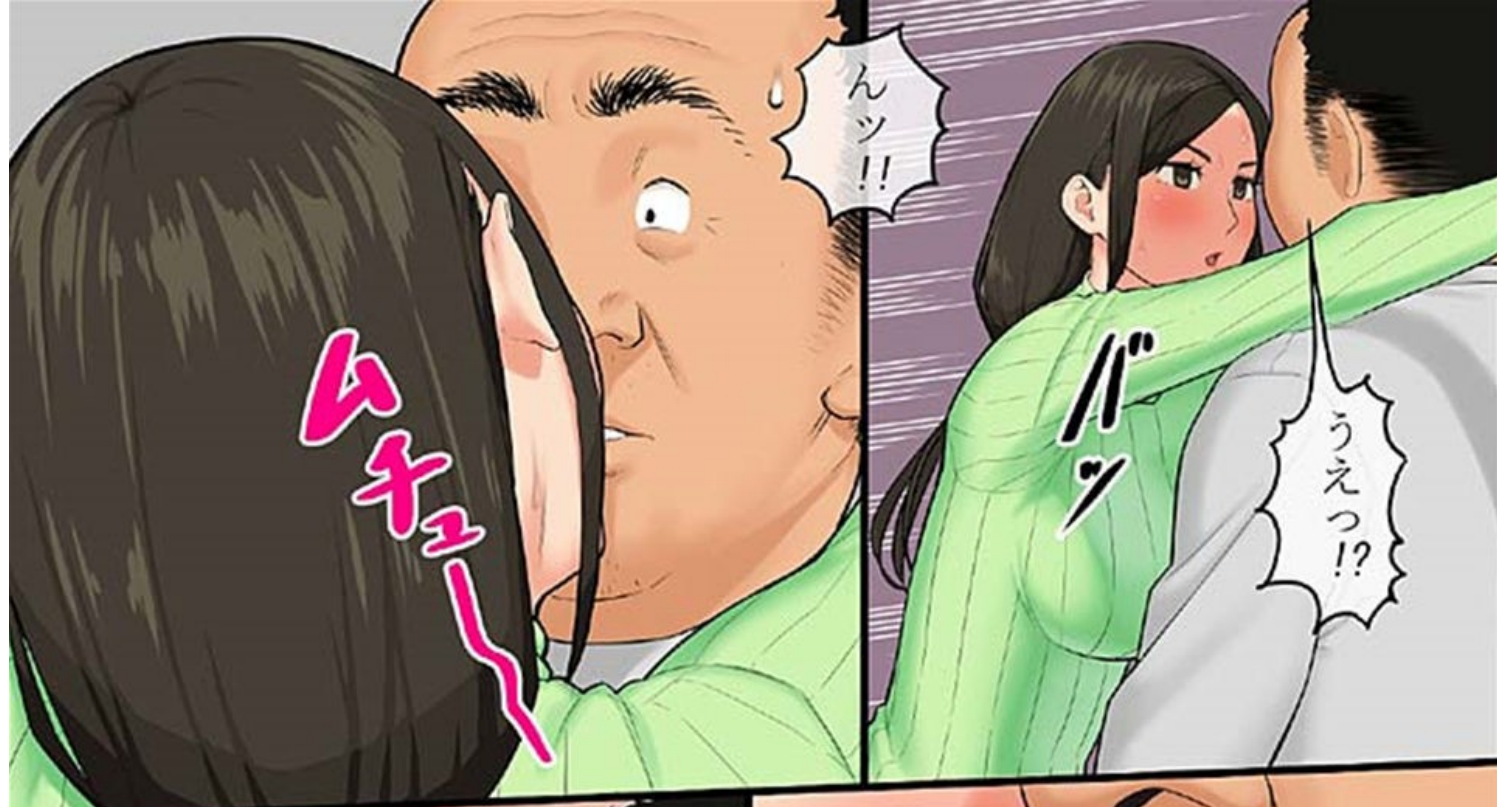
お隣の……

鈴木です(汗)

今日は
どうなさったんですか？









うわっ



こっちに来て♡

ちよつと
奥さん!!

グイッ

ポフッ



マー

ポル

ハイ

ヌギ

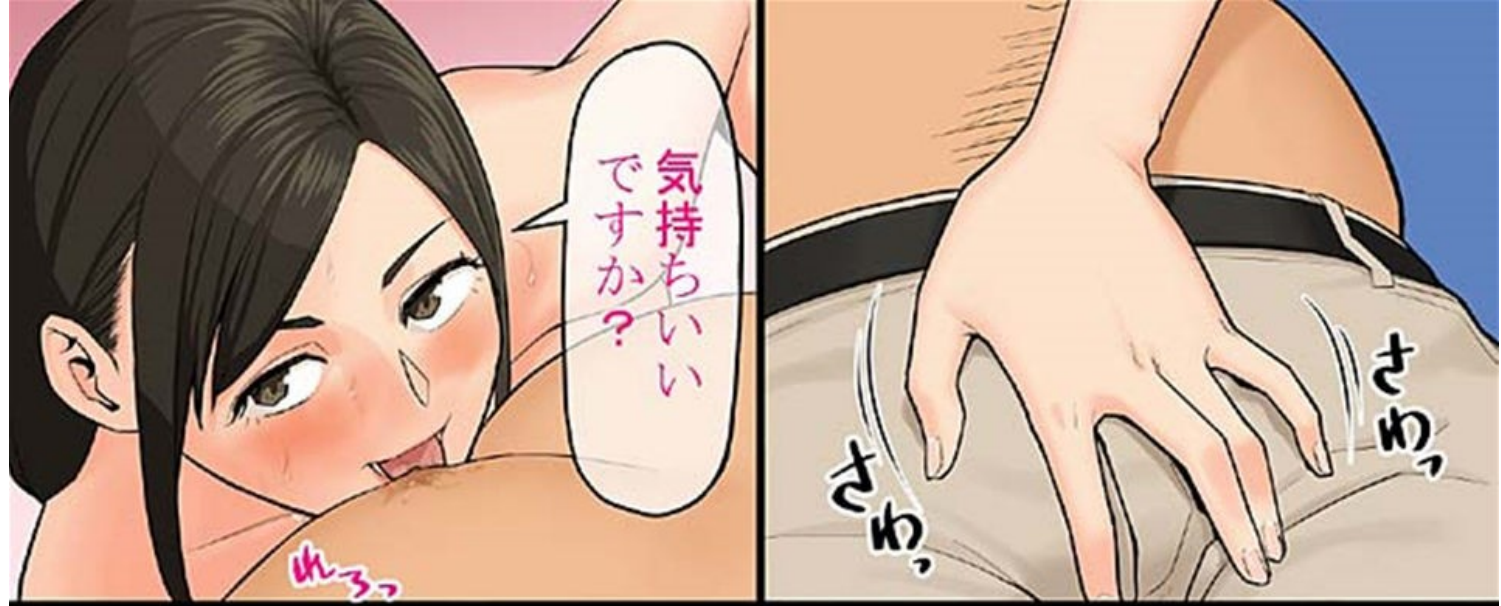
ヌギ



なぜか鈴木さんが来てから
体がすごく熱いんです…。

スッ





気持ちいい
ですか？

んっ

さめ、

さめ、

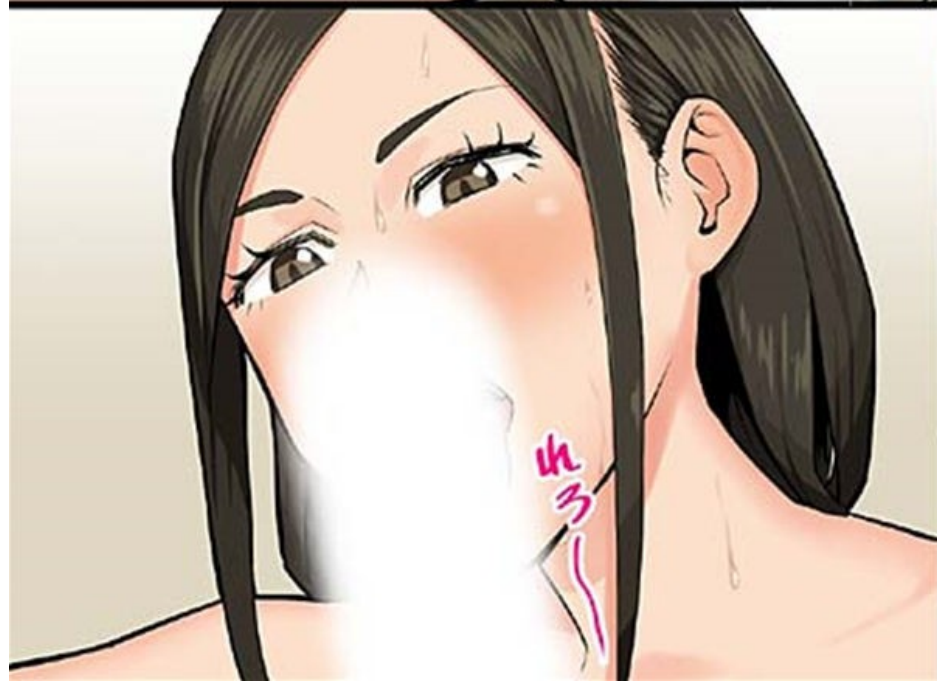
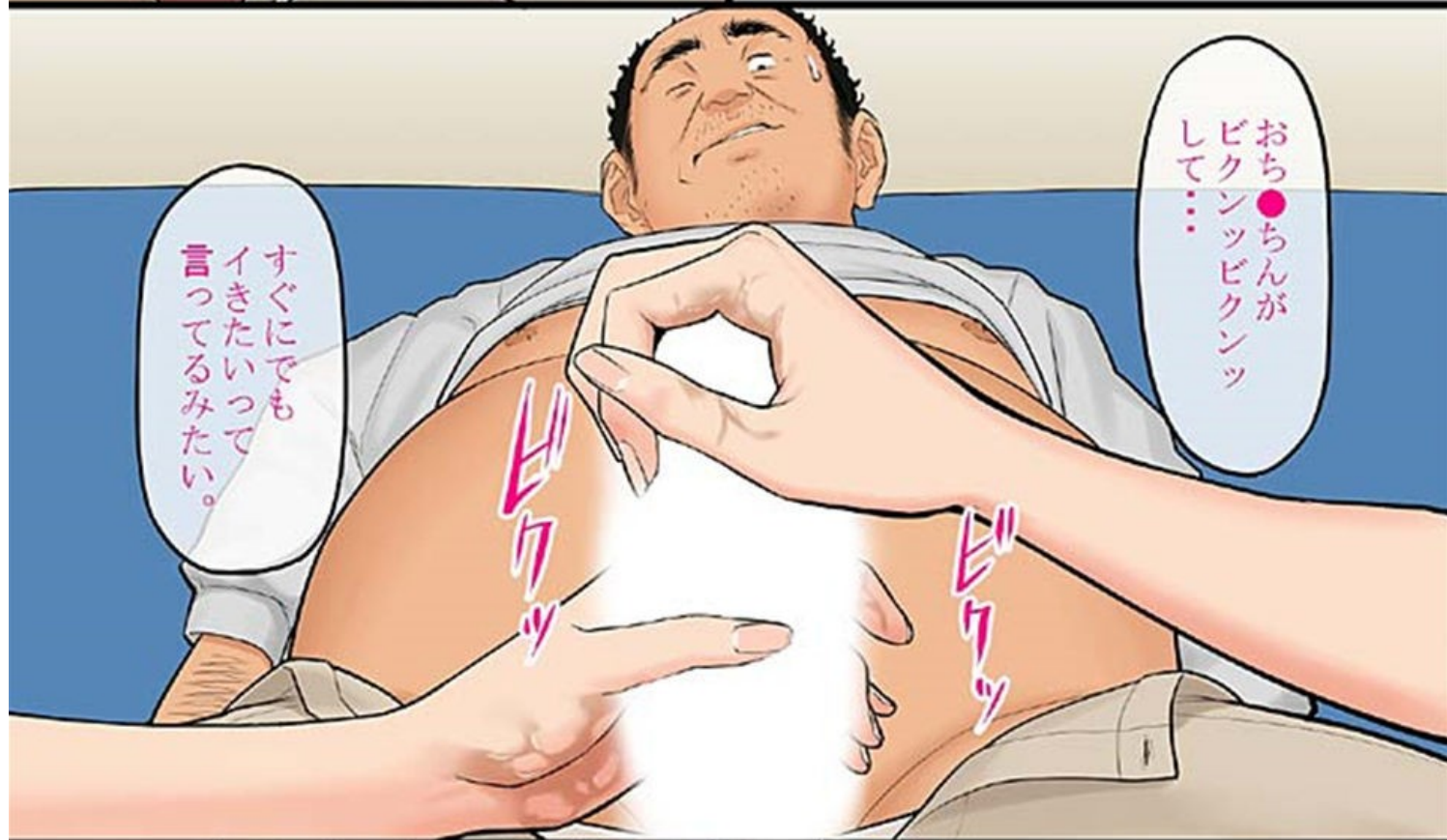


は……はい

んっ

んっ







ヂュポフ

この状況…
香水の効果
なのか…？

いやでも…

チュポフ

ジワッ



あつ
開いてる。

ガキ



ピンポ

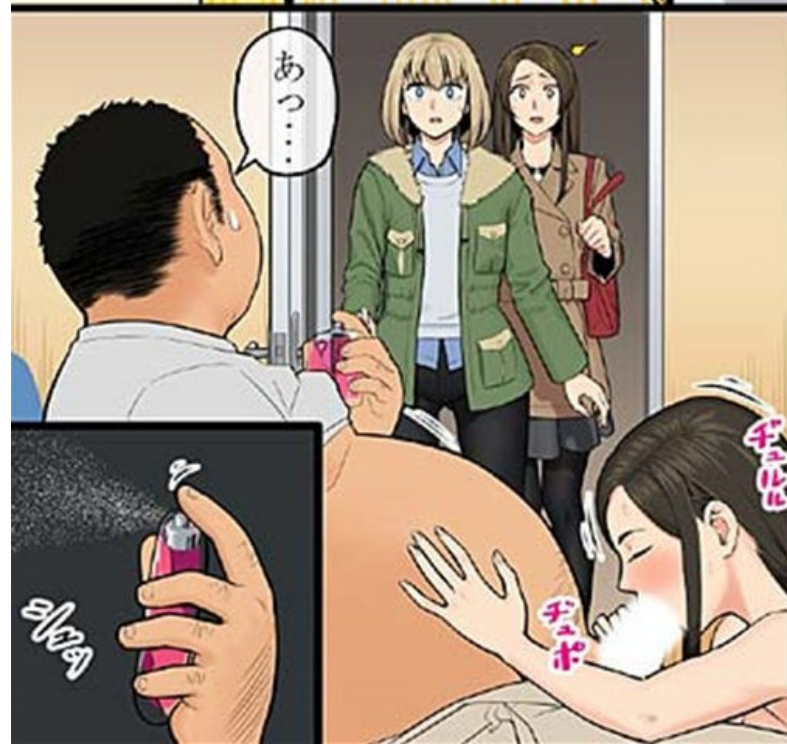
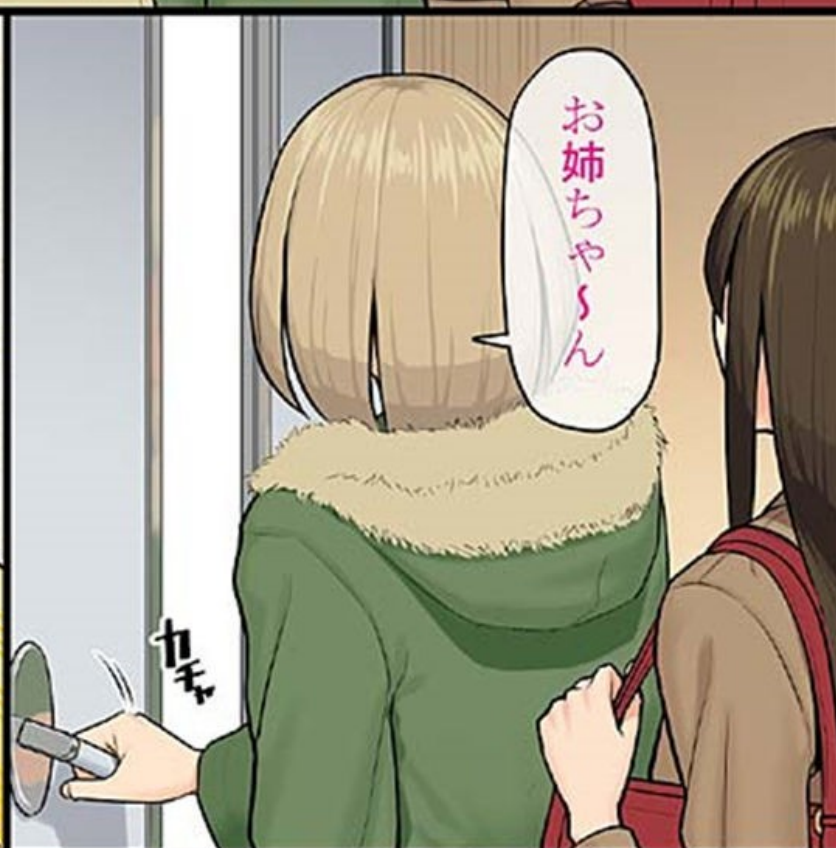
ひん…!!



ヤバイ!!



だっ大丈夫…
どうせセールスか
なんかだろ、
すぐ帰るはずだ。









すっごい
いっぱい出ましたね。

ビュルッ

ビュルッ

いいですよ？

もうガマン
出来ない！

ハッ...

ハッ...

ハッ...

ハッ...

ハッ...

グイッ





こいつがあれば
どんな女も
俺のセックスマシンに
早変わりだ!!

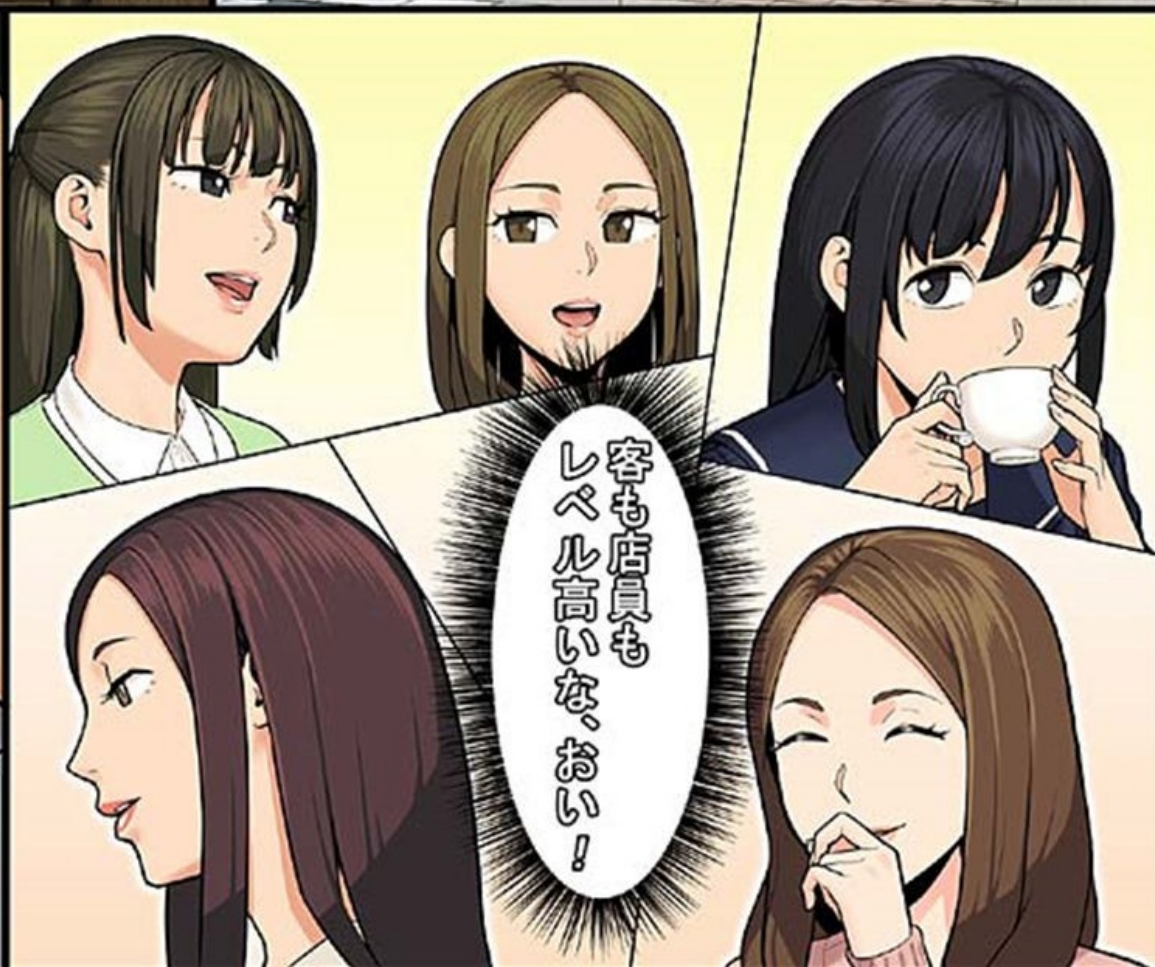
ニヤー

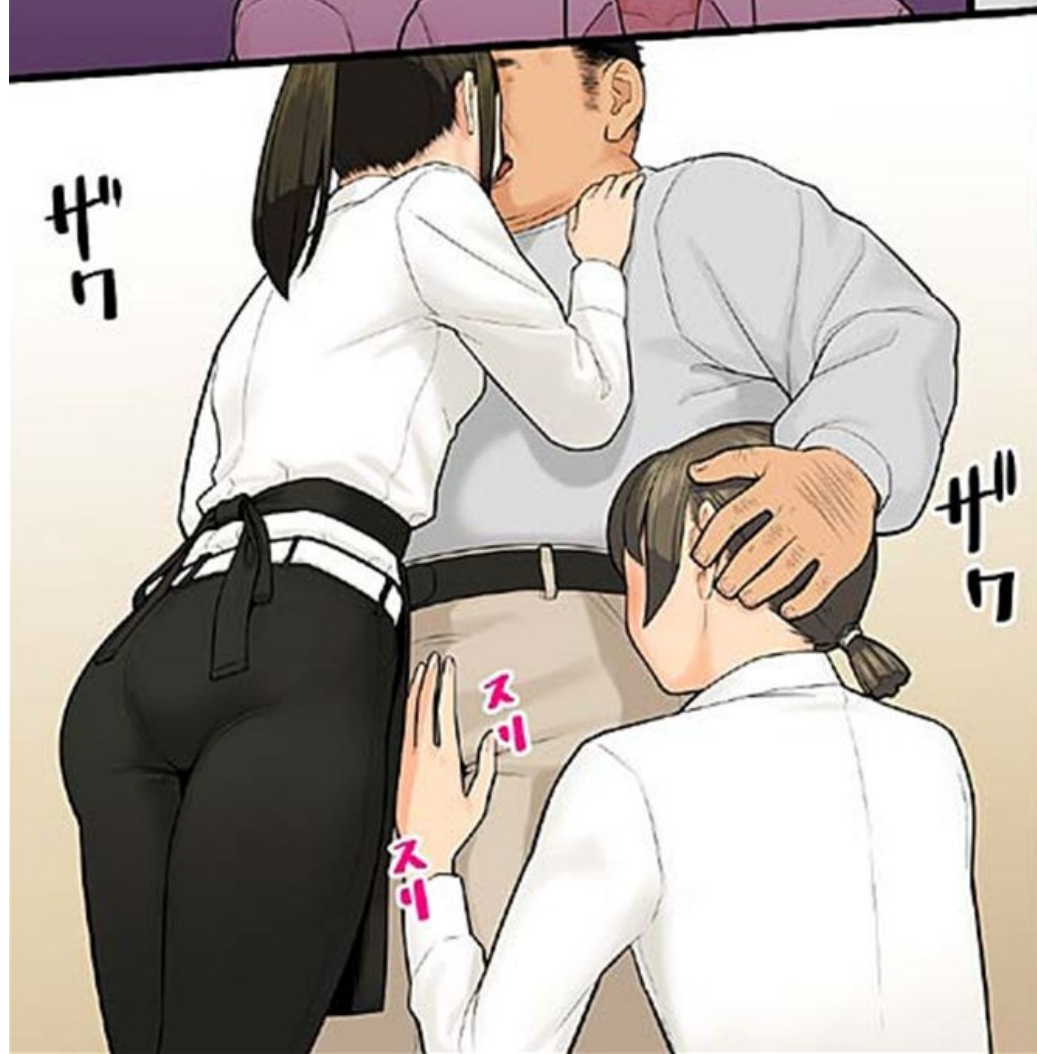
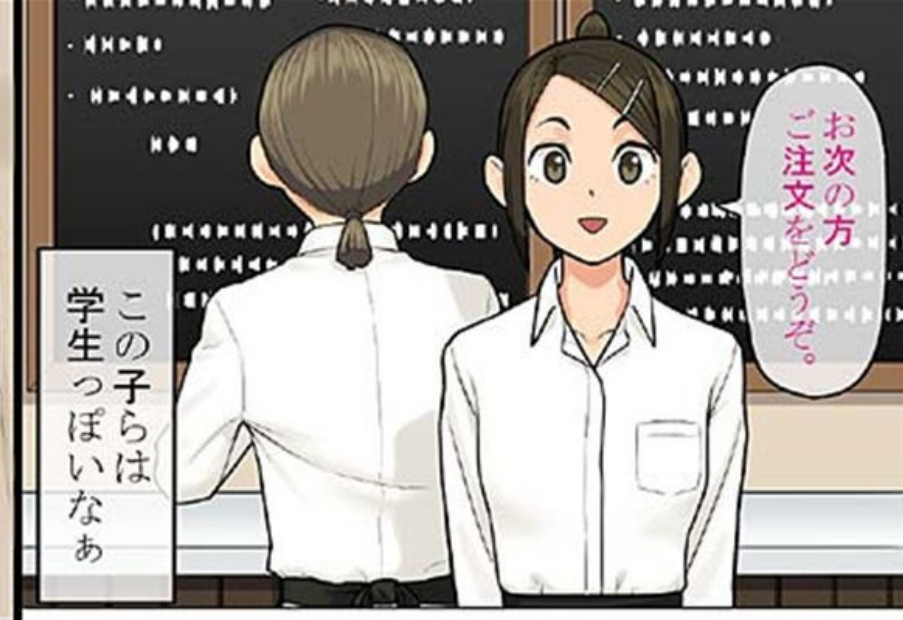
よし! 次の女でも
探しに行くか。

チャ

ガ













旦那に仕込まれてるな
この人妻は。

2人目

旦那以外のち●ぽの
味はどうかかな？

チュル
チュル

チュプ

すっごい
興奮する味

レロ



おおこんな子まで。

3人目

初々しさが
たままないねえ。

チュロ

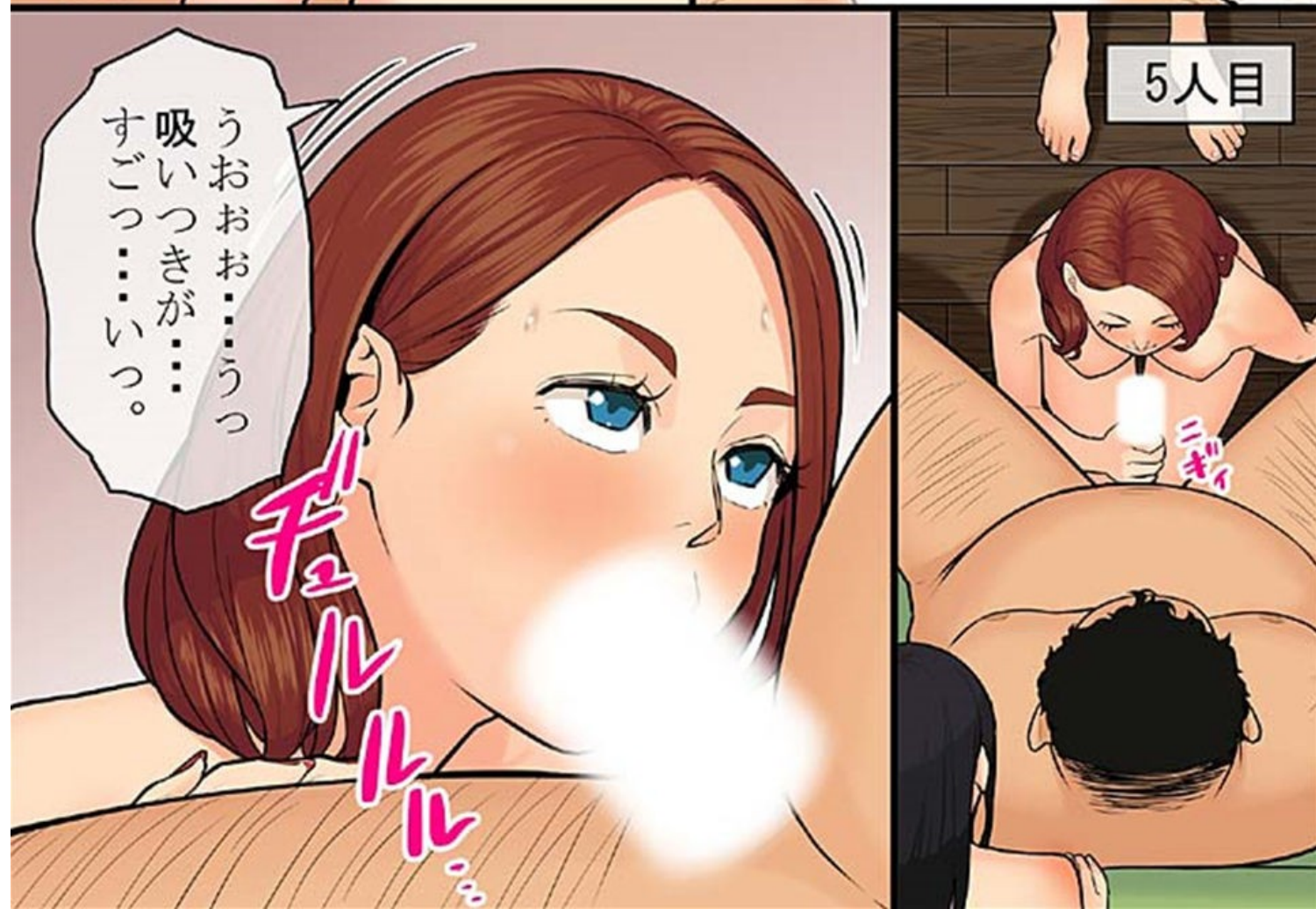
チュロ

チュプ

4人目

きみはー……
まだまだかな。

チュロ

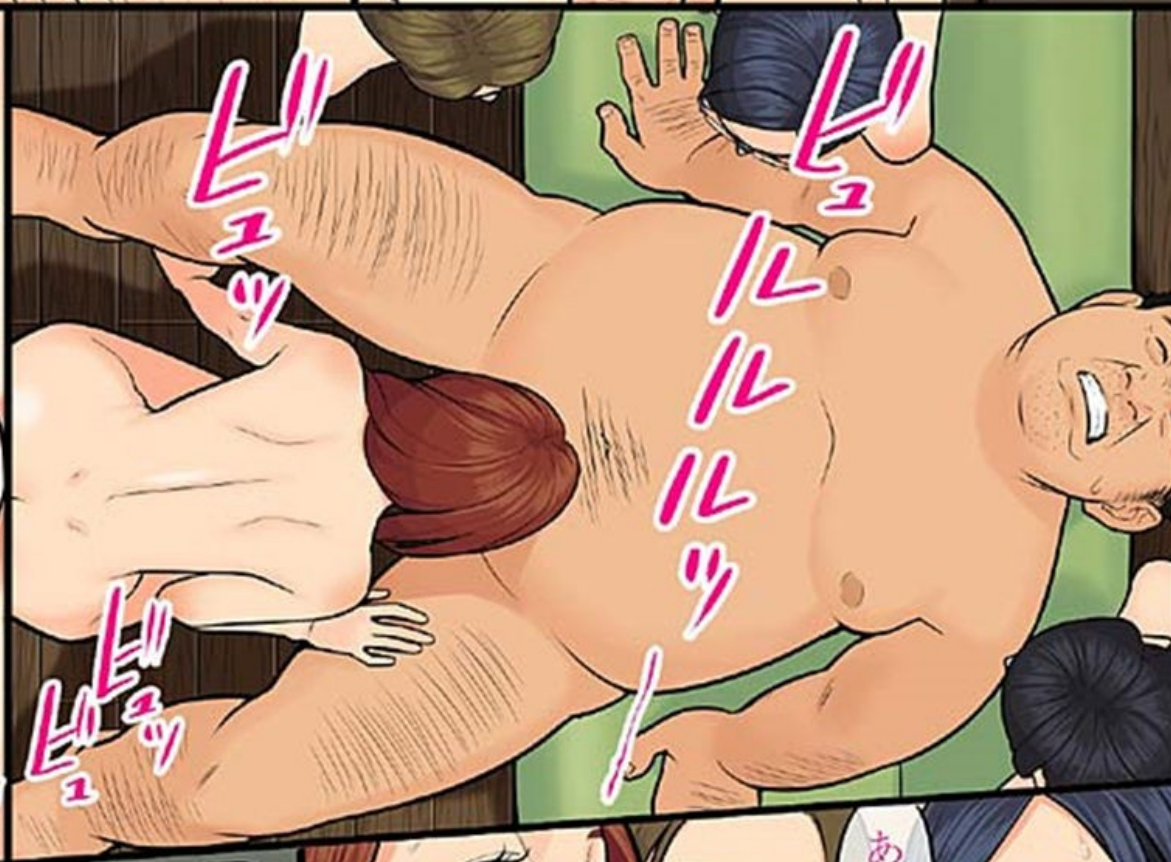


5人目

ニギイ

うおおお……うっ
吸いつきが……
すごっ……いつ。

チュルルル



vol.
2

媚薬

マドロミヤをちらすイシムジクゴツン

はべざむらい
侍侍/カバ/鐵喰





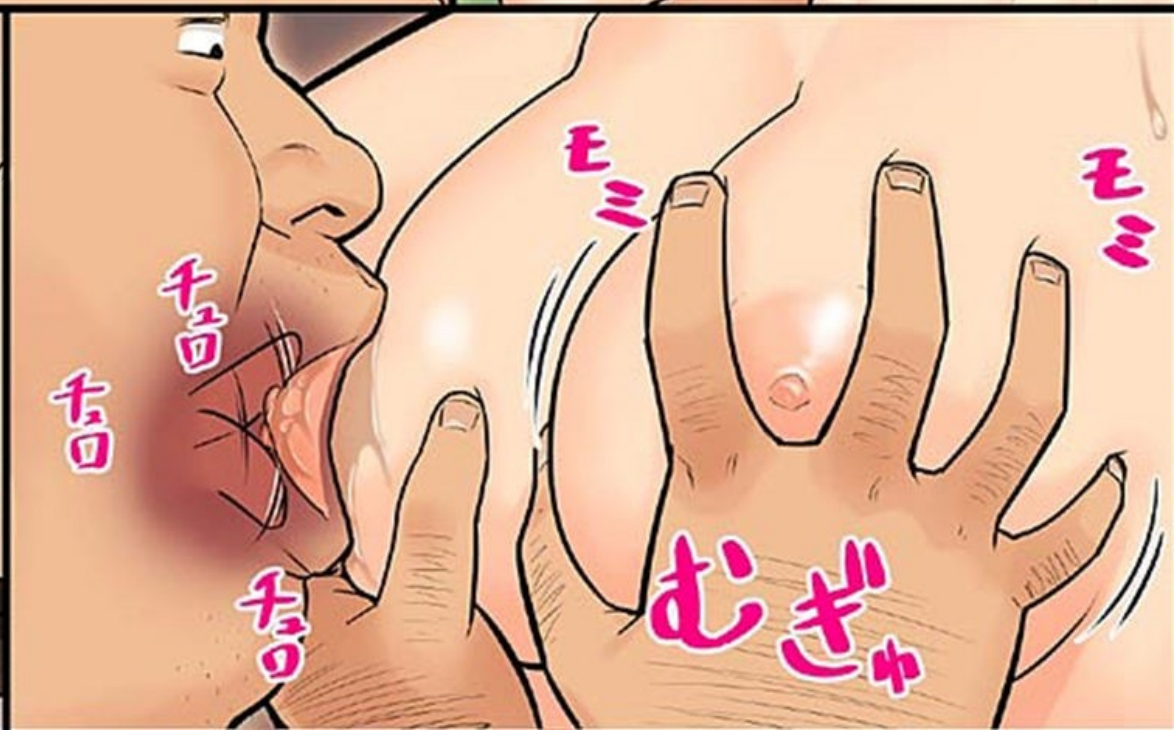
ここに来る前に
散々やつたのに
一向に衰えない。

香水の力なのか？
女達もかなり
いきやすくなってるし。

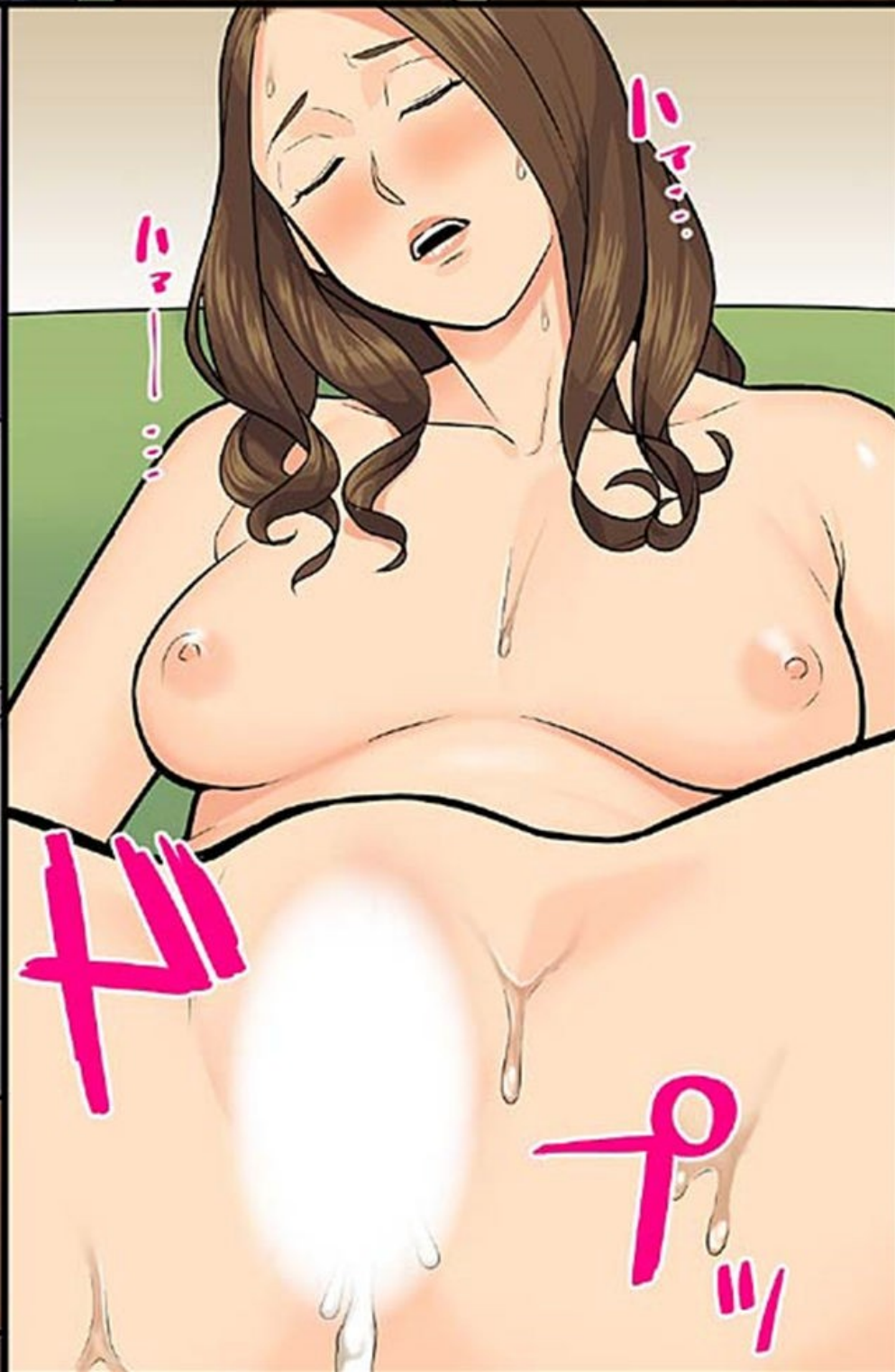
よし
次いくぞー



フッフ…
よく頑張った。

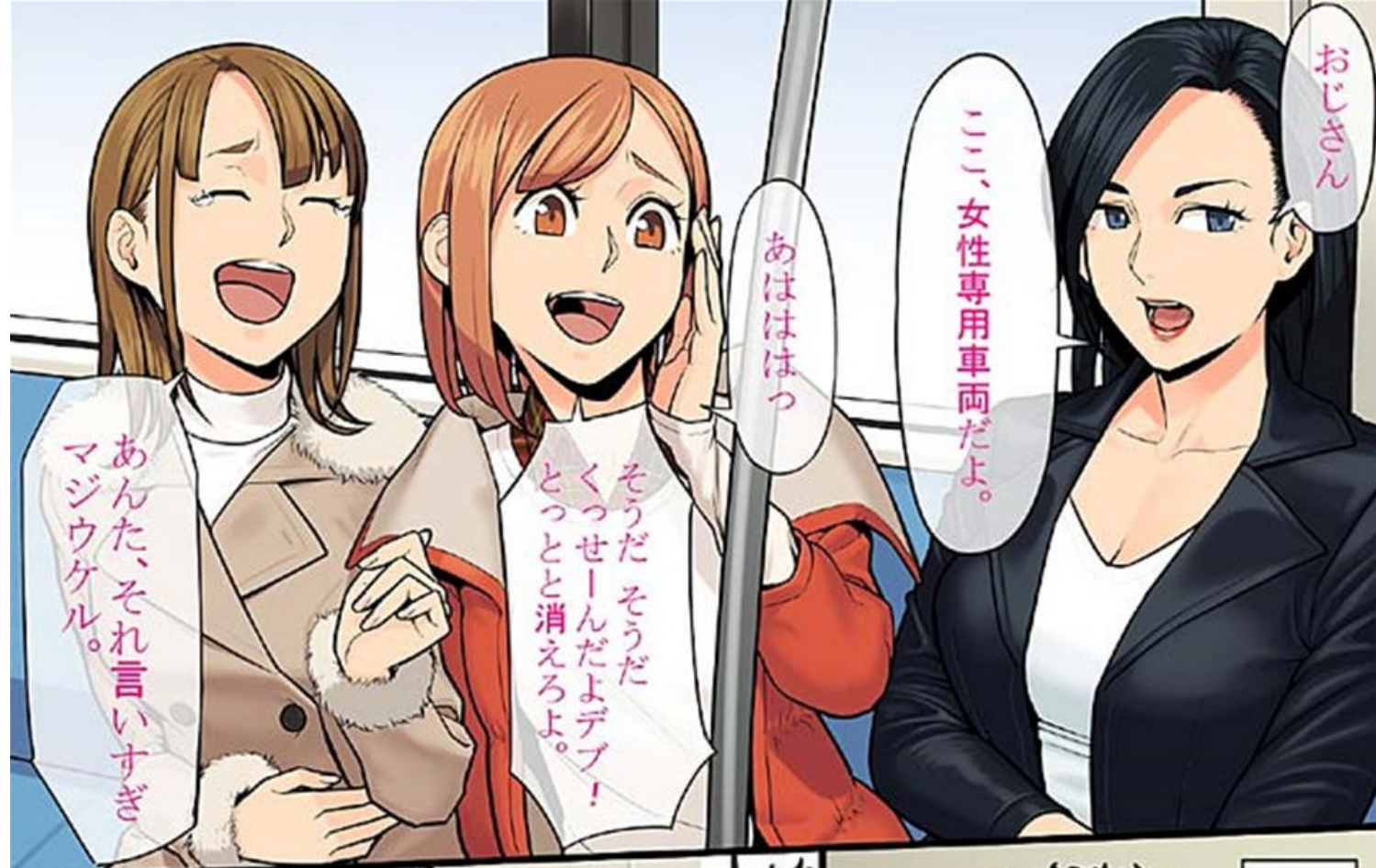












おじさん

ここ、女性専用車両だよ。

あはははっ

そうだ そうだ
くっせーんだよデブ！
とつとと消えろよ。

あんた、それ言いすぎ
マジウケル。

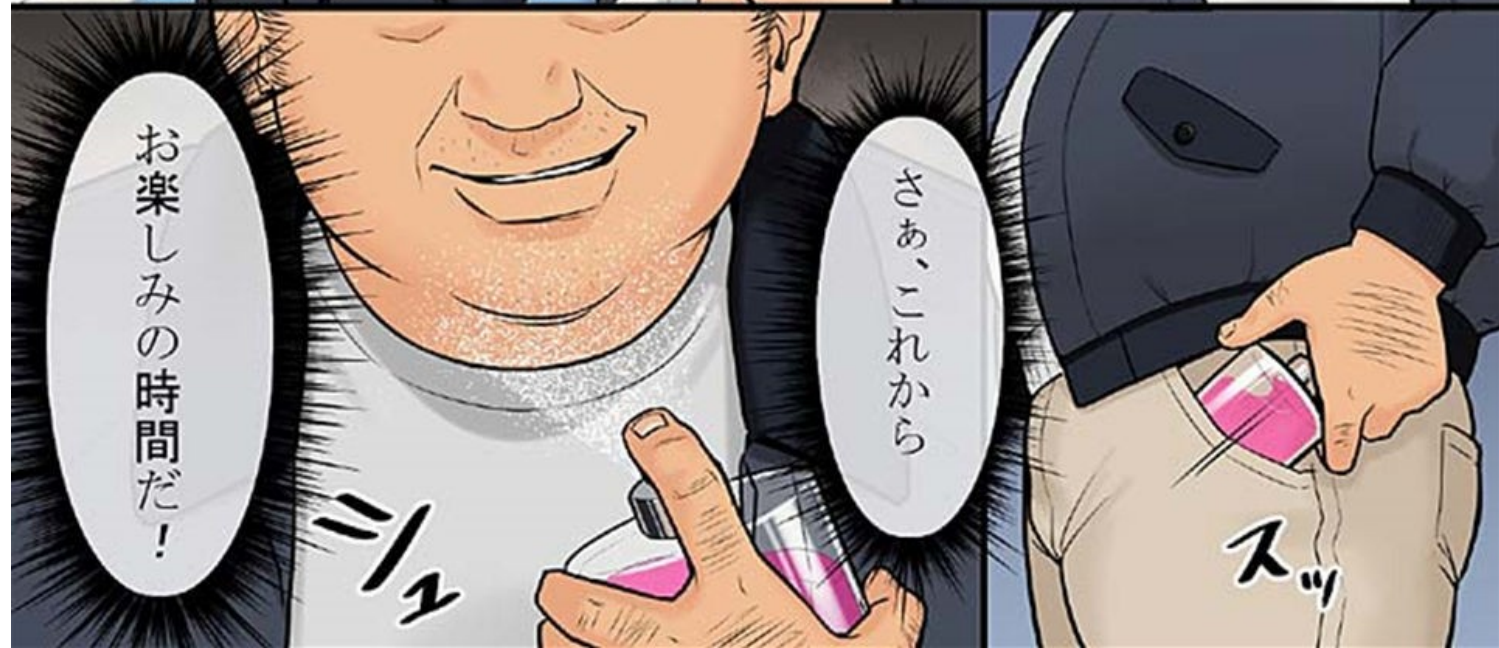


まちがえて乗った
だけだろ…

す…すいません。

そんなに嫌がるなよ。

すぐに隣の車両に
行きますんで…



お楽しみの時間だ！

さあ、これから

スッ



がが

チュプ

チュプ
チュプ
チュプ

がが

チュプ

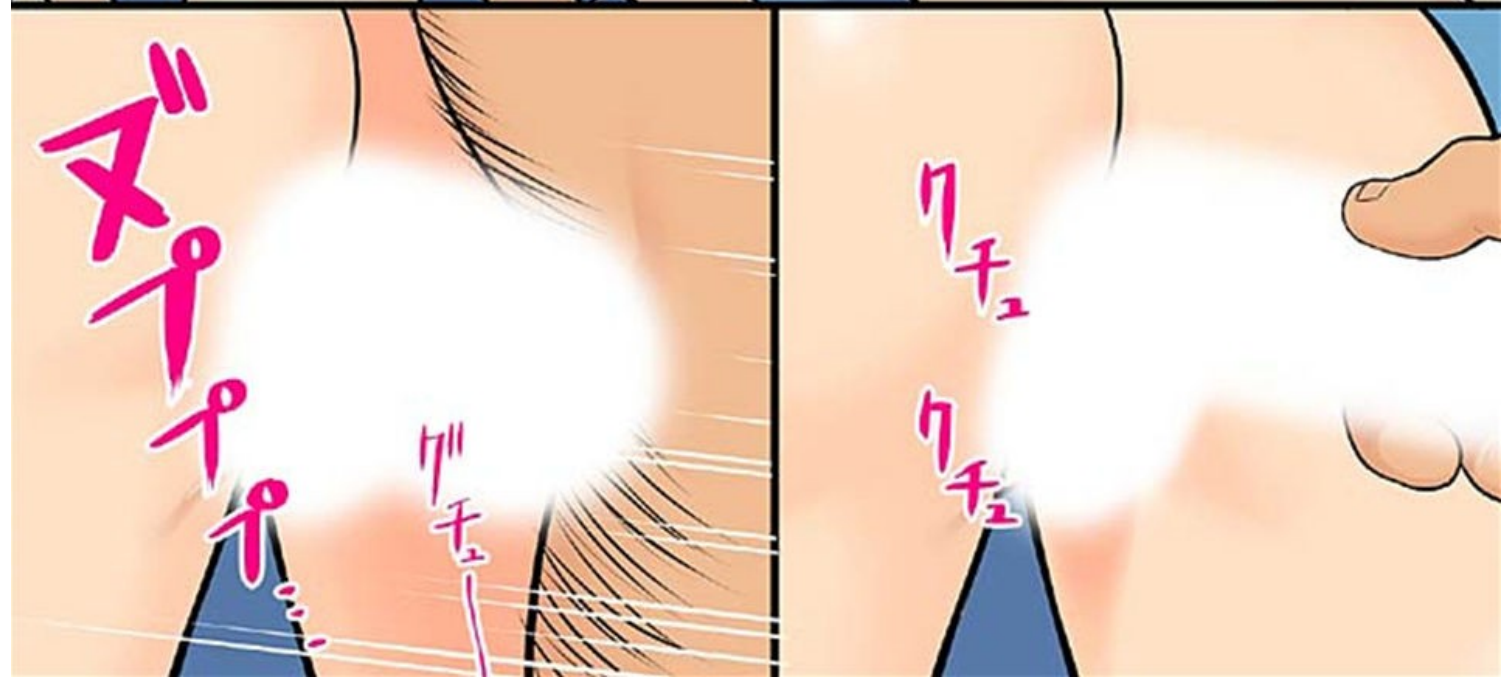
がが

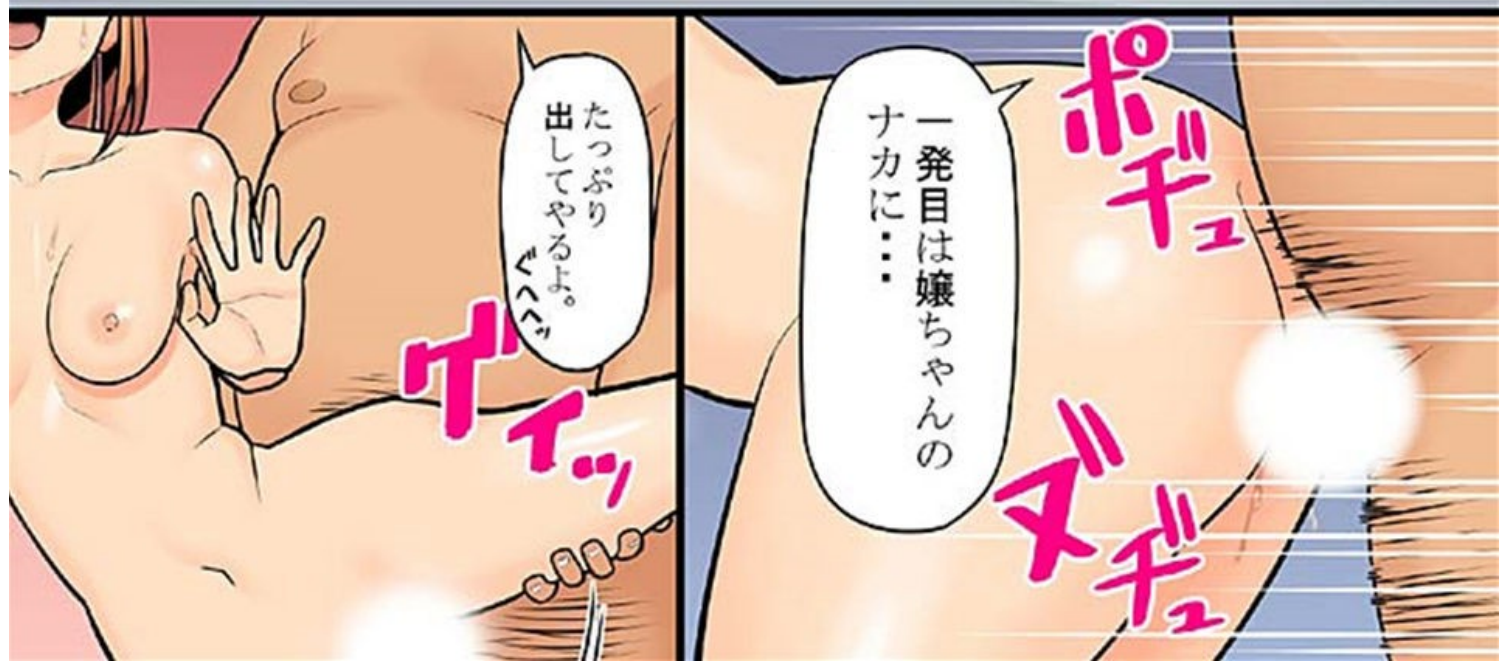
チュプ

がが

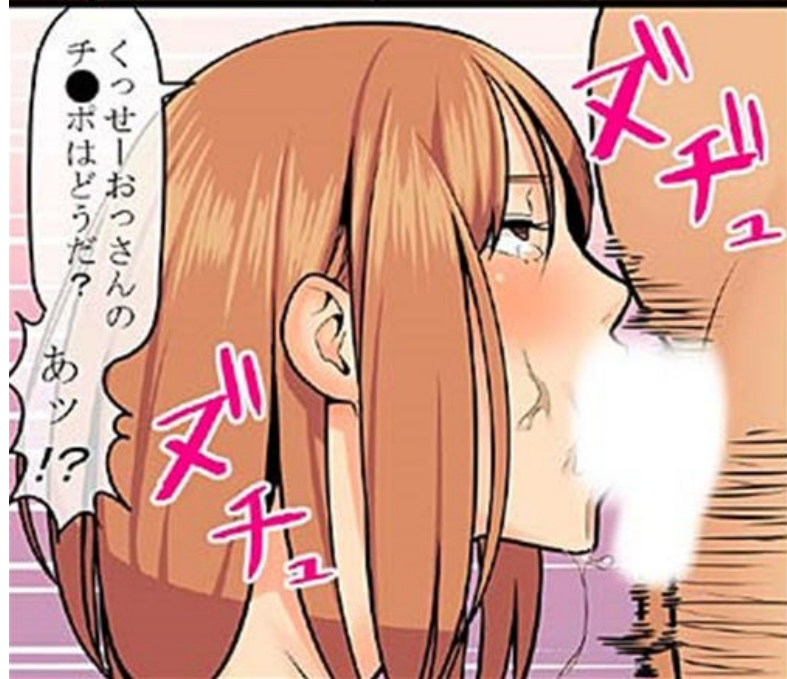
チュプ













うまいだろお…な？
もつとうまいもの
味あわせてやるよ…。





よーしみんなまとめて
たっぷり可愛がって
あげちゃうぞー！



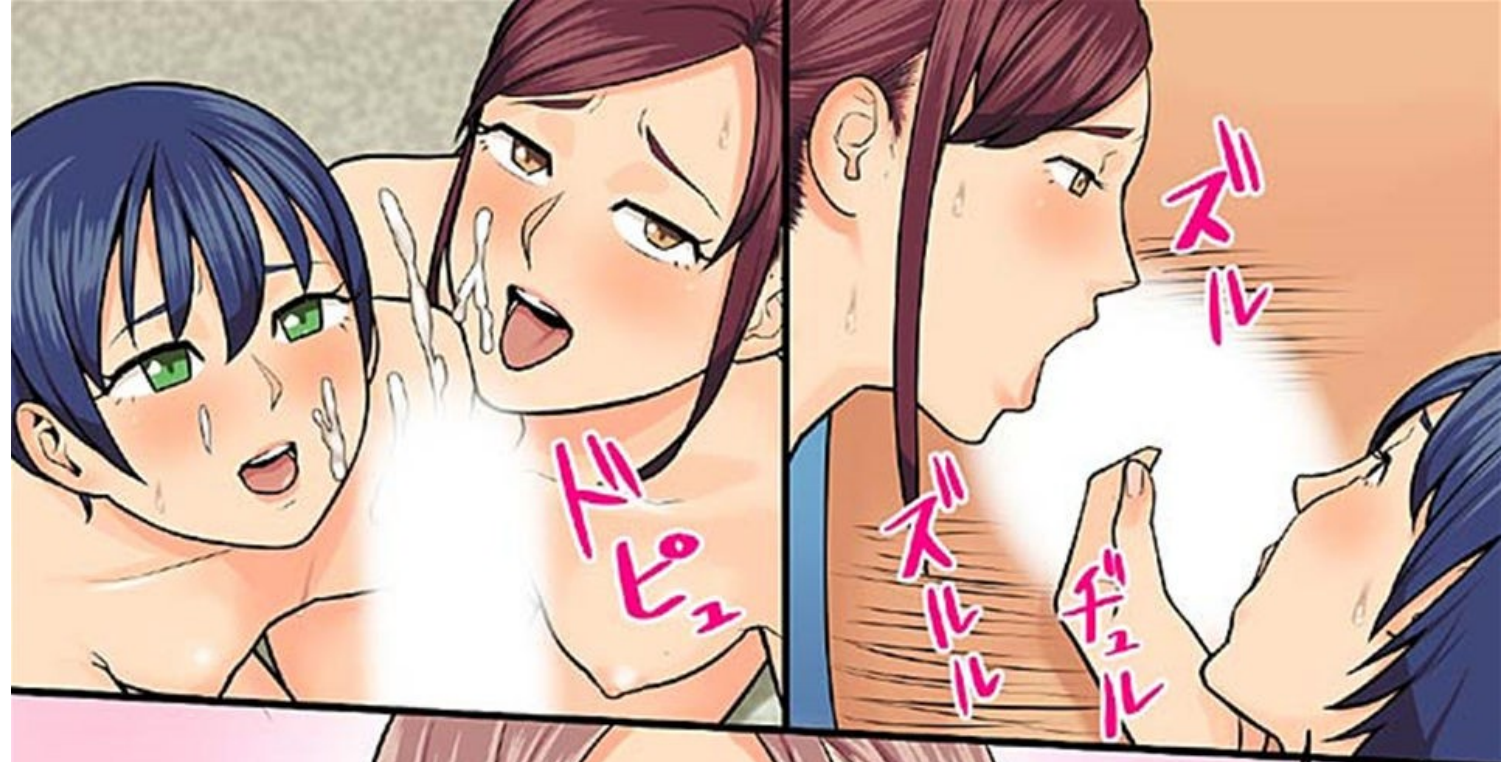
おっ！

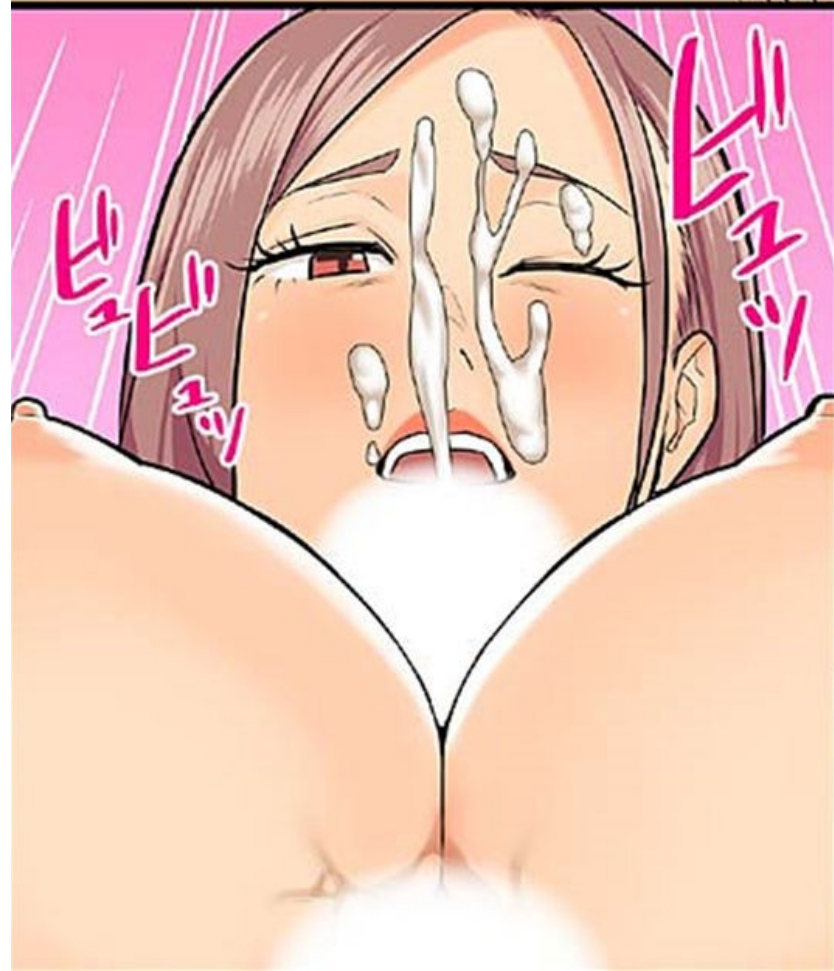
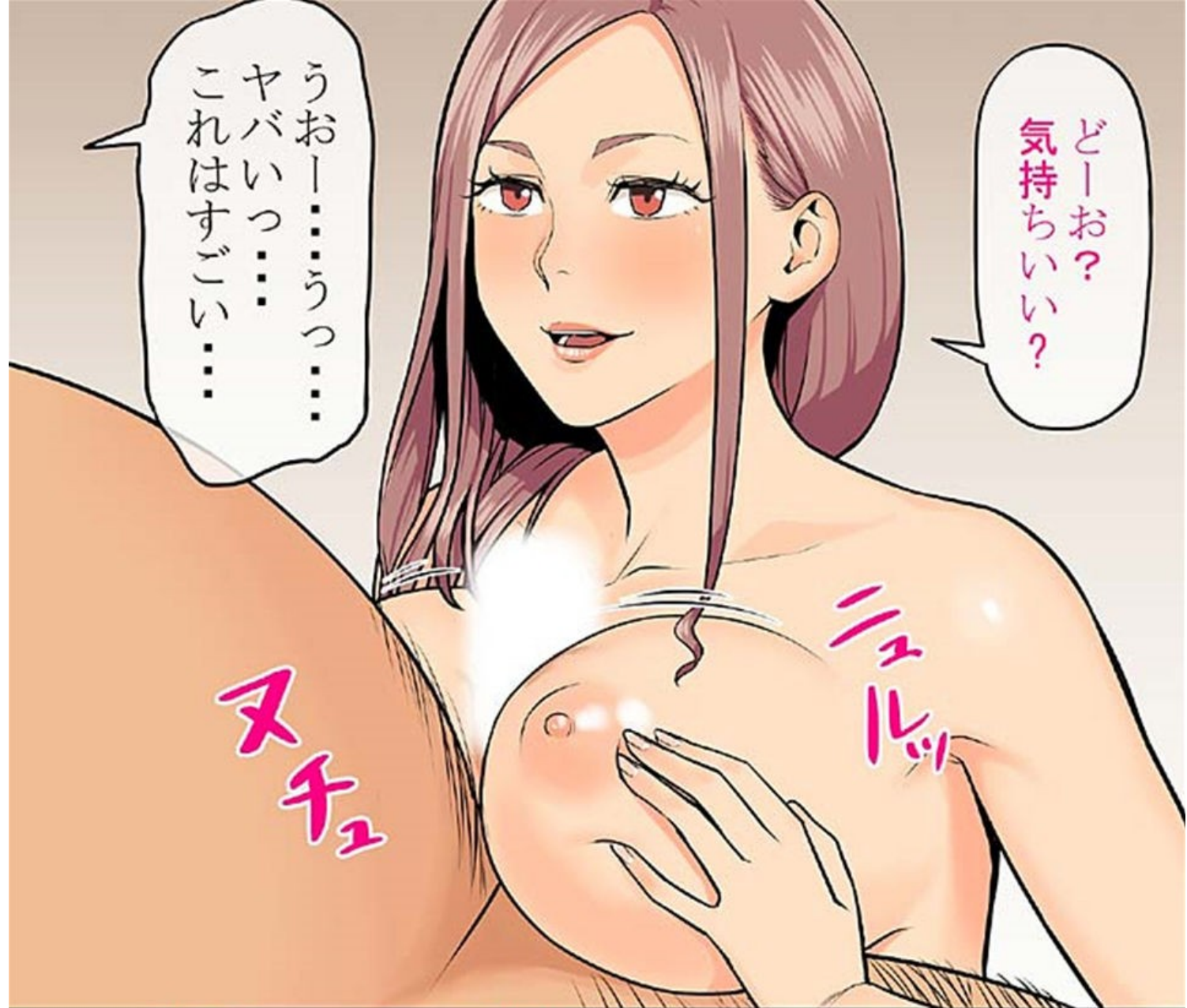
私も

あたしもお願い

次は私を犯してください。







おぎゅ

あんっ
あつ

おち●ちゃんがこすれて
キモチイイツ……んっ……

もう我慢できない
そのボツキおち●ちゃん
早く入れて。

よーし
お望み通り
入れてやろう。

ヌヂュ

ヌヂュ

ううッ!

ピクッ

ズ
ッ



精子いっぱい……
子宮に流し込んでッ

はぁ……
その……まま……
ナカに出して……

奥にズンズンきてる……

あんっ……うっ……

はぁ……あつ……

あああッ

精子が
入りきらないくらい
出てるッ

あふれでちやうう

ヒュ
ブル
ブル
チュ

ハ
ハ
ハ

グ
チュ

ズ
ツ

ハ
ア
ハ
ア

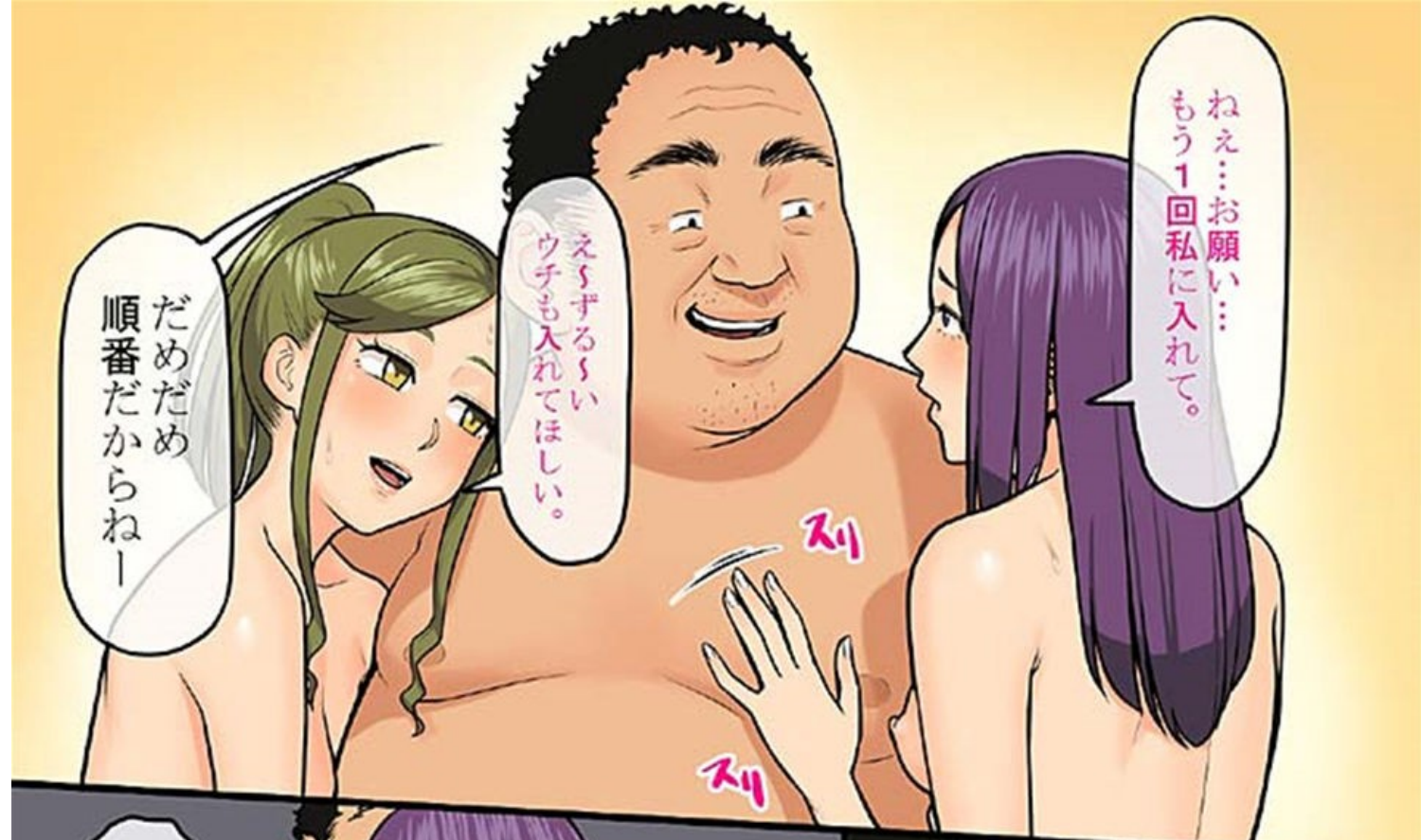
ハ
コ
ッ

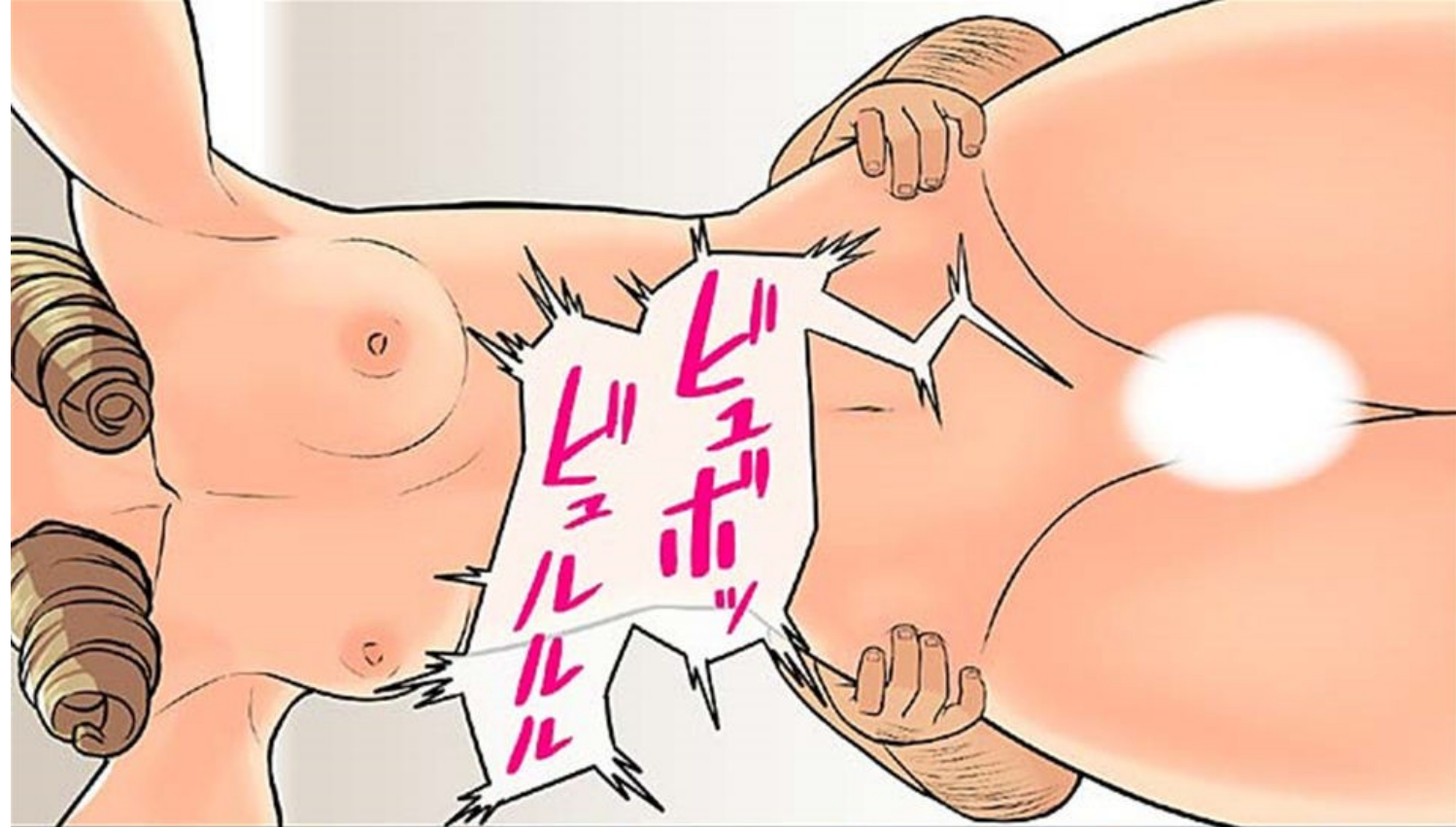
ハ
ツ
ッ

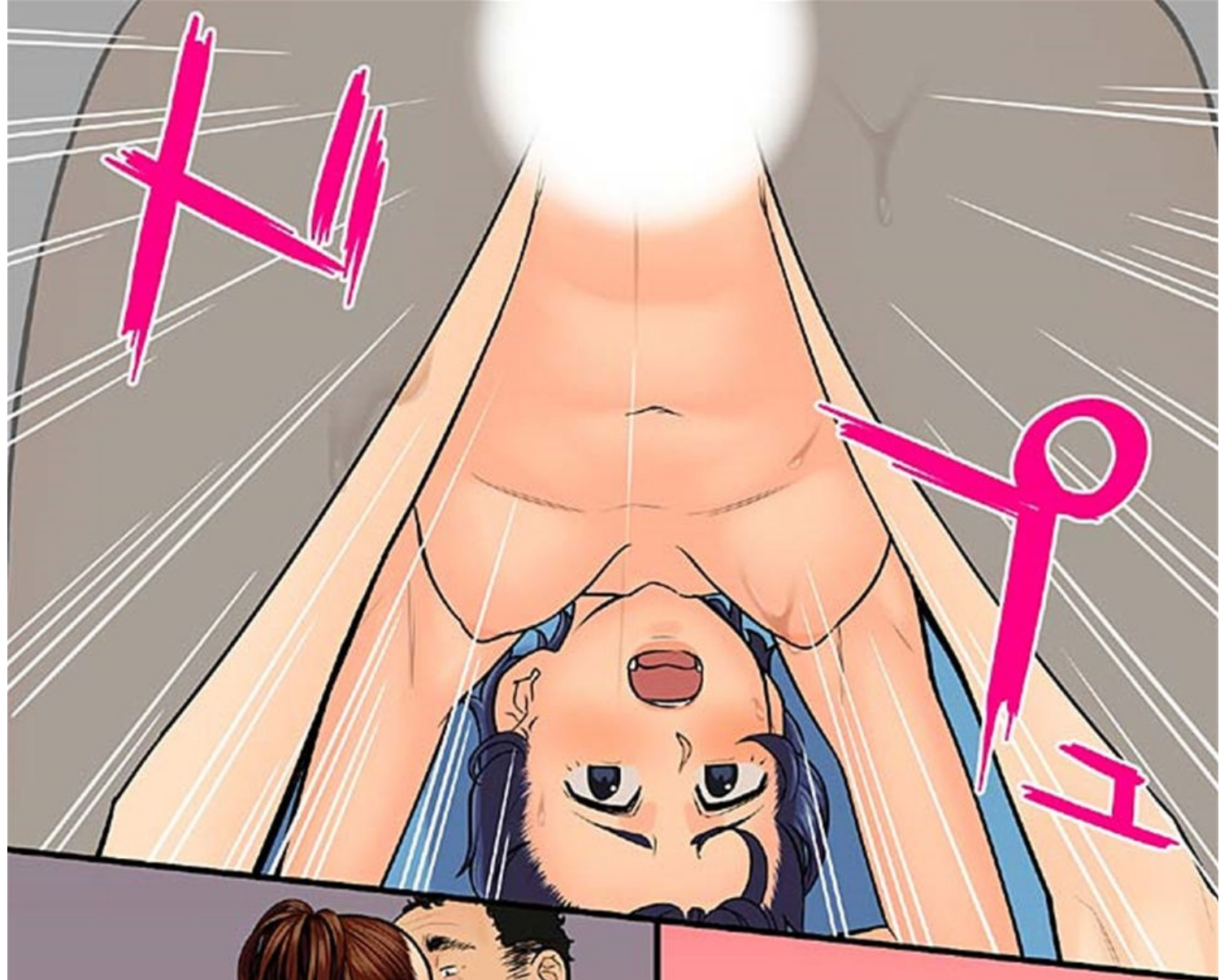
あッ……んッ……
きもちい
もう……イクッ
イツちやうつ

早く私にも
いれてよー









ふう〜…おっ!
もう降りる駅か…

あっ…あああ

ビュルル…
ビュルル…



